

中村学園大学・中村学園大学短期大学部 広報誌

CELERY セロリ

2004
No.52



二やさしく美わし
われらのこの道
さながら磨かむ
玉のごとく中村学園
いまこそ修めむ
修めむ
ああ われら清く



学校法人

中村学園

創立50周年記念式典

主催：学校法人中村学園



平成15年度決算 平成16年度予算 公開講座のお知らせ

研究内容紹介『最近の倫理研究』

研究トピックス『どの食用油をお好みですか』

「食育」と管理栄養士・栄養士の役割

短期大学部長 城田知子

「21世紀におけるわが国の発展のためには、子どもたちが健全な心と身体を培い、未来や国際社会に向かって羽ばたくことができるようにするとともに、すべての国民が心身の健康を確保し、生涯にわたって生き生きと暮らすことができるようにすることが大切である」として、今回、「食育基本法」が議員立法としてまもなく成立いたします。「食育」に関しては、私たち栄養士は従来からそれぞれの分野において日常の業務として鋭意取り組んできましたが、ここで、今一度、「食育」について、管理栄養士・栄養士が果たす役割を考えてみたいと思います。

近年、社会経済情勢がめまぐるしく変化し、日々忙しく多様な生活を送る中で、人々の食生活は、欠食や

外食・夜食などの不規則な食事、栄養の偏り、糖尿病をはじめとする多くの生活習慣病の増加をもたらしました。国は、これらに対応するために平成12年から、第三次国民健康づくり施策「健康日本21」を実践しています。また、時を同じくして3歳農林水産、厚生労働、文部科学（合議で作られた「食生活指針」）が公布されました。いずれも国民の毎日の生活における具体的な目標が示されています。今回の「食育」はまさにこれらの内容の普及啓発と連動しているものと考えてよいでしょう。

食育とは、「人々が日々を健康で快適に人間らしく生きるための食を営む力を育てること」とつまり、「生きる力」を育むことであるといえます。一般に、食育の対象は子どもた

ちだけと思われがちですがそうではありません。青壮年期はもとより、いま高齢者の食卓に何が起きているのか等についても広い視点で把握しなければなりません。

このたび、栄養教諭制度が国会で可決成立しました。保育所等への波及効果も期待したいものです。食べることは生きるための基本ですが、「なにを」「どれだけ」食べるかということに加えて、「いつ」「どこで」「誰と」「どのように」食べるかについてが重要になります。「食」のもつ多面的機能を捉えて、それぞれが主体的な食物選択能力を身につけることができるように、確かな知識、技術、態度によって支援していくことが、管理栄養士・栄養士に課せられた役割ではないでしょうか。



中村学園大学・中村学園大学短期大学部 広報誌

CELERY セロリ

2004
No.52

C O N T E N T S

リレーエッセイ 第15回 「食育」と管理栄養士・栄養士の役割	①
中村学園創立50周年記念式典開催	③
中村学園創立50周年記念講演会のお知らせ	④
親・子・孫三代募集	
平成15年度決算	⑤
平成16年度予算	⑦
研究内容紹介「最近の倫理研究」	⑨
研究トピックス『どの食用油をお好みですか』	⑩
公開講座のお知らせ	⑪
図書館だより	⑫
イベント＆ニュース	⑬
管理栄養士国家試験合格状況/アジア共生学会開設記念講演会/名誉教授 クリエイターズ in カレッジカフェ開催/GPA優秀者表彰 中村ハル育英奨学金表彰/科学研究費補助金交付決定/研究助成・受託研究等採択状況 あさひ幼稚園の移転/教員出版物紹介/表彰のお知らせ	



中村学園大学は2003(平成15)年4月1日付で、財団法人大学基準協会より大学基準に適合しているものと認められ、正会員として認定されました。

【今月の表紙】 中村学園創立50周年記念式典において、九州交響楽団の演奏により学園歌を斉唱

中村学園 創立50周年記念式典開催

学校法人中村学園の創立五十周年記念式典が六月一日(火)十時から、学園各学校の学生・生徒及び教職員約六千五百名一堂に会してマリメッセ福岡(福岡市博多区沖浜町)で盛大に開催されました。

創立記念式典は例年各学校ごとに行なわれていますが、今年は学園創立五十周年という大きな節目の年で



学園長式辞



式典会場(マリメッセ福岡)

あり、六月一日は学園祖中村ハル先生の満百二十歳の誕生日にあたることから、今回の記念式典は学園に在籍している中学校から大学院までの生徒と学生が全員参加する式典として計画されました。

梅雨入り直後で天候が大変心配さ



記念講演「学園祖 中村ハル物語」(講談師:神田 紅氏)

れましたが、式典当日は前日までの雨が嘘のように晴れ上がり、爽やかな日となりました。
式典は二部構成で行なわれ、第一部では中村量一学園長による式辞があり、ハル先生の遺訓である、努力の上に花が咲くを胸に日本人としての誇りを持つて、中村学園で学び考え行動してください。」と列席している学生生徒に対して激励の言葉が述べられました。
次に学生生徒代表のことば

として宮本剛次さん(大学・流通科学部三年生)、尾形理絵さん(女子高校三年生)、三好寛さん(三陽高校三年生)がそれぞれスピーチを行ないました。続いて地元福岡出身の講談師として各方面で活躍されている神田



記念コンサート(演奏:九州交響楽団)

「中村学園創立50周年記念講演会」のご案内

学園創立50周年記念行事の一環として、これまで中村学園を支えてくださった地域の皆様に感謝の意を込めて、創立50周年記念講演会を開催いたしますので、多数ご来聴くださいますよう、ご案内申し上げます。

1. プログラム

	第1回	第2回	第3回
開催日時	平成16年9月25日(土) 午後2時～午後3時30分(開場午後1時30分)	平成16年10月23日(土) 午後2時～午後3時30分(開場午後1時30分)	平成16年11月27日(土) 午後2時～午後3時30分(開場午後1時30分)
講演テーマ	「詩人の心と科学の目」 - 最新宇宙論の視点から「いのち」を考える -	「韓国人から見た日本」	「いのちの食紀行」
講師	鈴鹿国際大学短期大学部 学長、理学博士 佐治晴夫氏	拓殖大学国際開発学部 教授、評論家 吳 善花氏	作家 立松 和平氏
申込期間	平成16年 8月30日(月)から 9月 8日(水)まで	平成16年 9月27日(月)から 10月 6日(水)まで	平成16年11月 1日(月)から 11月11日(木)まで

2. 場所 エルガーラホール・大ホール(エルガーラ北8階)
福岡市中央区天神1丁目4番2号 TEL 092-711-5017

3. 申し込み方法

- お申し込みは、官製はがき・ファックス・Eメールにて、住所・氏名・電話番号を明記のうえ、各講演の申込期間にお願いいたします。
- 定員(各講演会定員500名)になり次第、締め切らせていただきます。●受講料は無料です。

○申し込み・問合せ先

中村学園創立50周年記念講演会運営事務局 株式会社大広九州内)
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目4番2号 エルガーラ11階
TEL 092-762-7564 FAX 092-762-7530 E-mail yuzo.watanabe@daiko.co.jp

中村学園に親・子・孫三代学ばれた方を募集します

学校法人中村学園

おかげ様で中村学園は2004(平成16)年創立50周年を迎えました。これを記念して親・子・孫三代にわたって中村学園に学ばれた方を募集いたします。次における中村学園の各学校の何れかで学ばれ三代にわたる方、又はご存知の方はご一報ください。

福岡高等栄養学校	(昭和29年4月開校～昭和33年3月廃止 中村栄養短期大学へ)
中村栄養短期大学	(昭和32年4月開校～昭和42年4月名称変更 中村学園短期大学へ)
中村学園短期大学	(昭和42年4月～平成10年4月名称変更 中村学園大学短期大学部へ)
中村学園大学短期大学部	(平成10年4月～現在に至る)
中村学園大学	(昭和40年4月開校～現在に至る)
中村学園大学大学院	(平成2年4月開設～現在に至る)
中村学園女子高等学校	(昭和35年4月開校～現在に至る)
中村学園女子中学校	(平成4年4月開校～現在に至る)
中村学園三陽高等学校	(昭和61年4月開校～現在に至る)
中村学園三陽中学校	(昭和63年4月開校～現在に至る)

平成16年11月12日(金)中村学園創立50周年記念祝賀会で表彰いたします。該当の方の氏名・卒業学校名・卒業年月・住所・電話番号を明記のうえ、下記までお知らせください。

連絡先: 学校法人中村学園 法人本部総務部

〒814-0198 福岡市城南区別府5丁目7番1号

TEL 092-851-2531 FAX 092-821-3345

切: 平成16年8月末

■ 本学教職員OBから花器寄贈

平成2年4月から平成9年3月まで本学児童学科及び幼児教育科で教授をつとめられた倉園昭雄氏(新構造社芸部会員)が、学園創立50周年を記念し、今後さらに学園が発展されることを願っておりますというメッセージとともに自作の花器(作品名「飛翔」)を贈呈されました。これに対し中村理事長から、いただきました花器を来永く学舎に飾り学生の感性高揚に役立たせまうと感謝のこたえが述べられました。



花器(「飛翔」)

■ 大学同窓会からベンチ寄贈

学園創立50周年を記念して中村学園大学同窓会から、キャンパス内に設置するベンチが寄贈され6月2日岡崎会長から、藤本学長へ目録が手渡されました。学内アメニティスペース整備充実の一環として有効に活用させていただきたいと思っております。設置場所については、現在学生課と学友自治会で検討しているところです。

■ 催物への特別協賛(協力)

中村学園では創立50周年記念事業の一環として、次の催物に特別協賛(協力)をしています。

『アジアユースオーケストラ in Fukuoka』

- 日時 平成16年8月23日(月)14時開演
- 場所 福岡シンフォニーホール(アクロス福岡)

『はかた楽劇 鴻臚館物語』

- 日時 平成16年9月17日(金)・18日(土)18時30分開演
- 場所 福岡市舞鶴公園内鴻臚館跡特設ステージ

紅さんが「学園祖中村ハル物語」と題し、中村ハル先生の生い立ちとその生涯について熱の入った感動的な講演を披露されました。

第二部では中村学園と同じく今年創立五十周年を迎えた九州交響楽団

による記念コンサートが行なわれ、ベートーベン作曲の交響曲第五番「運命」やバッハ作曲の「G線上のアリア」などの名曲からS.M.A.P.の「世界に一つだけの花」など、幅広いジャンルからの選曲による素晴らしい演奏に

会場から大きな拍手が起こっていました。最後は九州交響楽団の演奏をバックに会場の出席者全員が中村学園の歌を斉唱し、十二時四十五分に無事式典が終了しました。

今回の記念式典は中村ハル先生の

精神と教育の理念を再確認し、未来に向けての新たな発展を期するため一つの礎として開催されましたが、参加した学生生徒や教職員にとつて十分に意義のある素晴らしい式典となりました。

表-4

貸借対照表

平成16年3月31日

(単位/円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減(△)
固 定 資 産	23,655,306,222	22,515,135,784	1,140,170,438
有 形 固 定 資 産	20,500,232,650	20,852,803,934	△ 352,571,284
土 地	7,936,347,861	7,936,347,861	0
建 物	9,921,826,952	10,310,543,364	△ 388,716,412
構 築 物	534,341,162	560,591,787	△ 26,250,625
教育研究用機器備品	705,090,597	689,494,974	15,595,623
その他の機器備品	77,442,350	82,761,525	△ 5,319,175
図 書	1,303,856,428	1,264,327,104	39,529,324
図 車	17,527,300	8,737,319	8,789,981
建 設 仮 勘 定	3,800,000	0	3,800,000
その他の固定資産権	3,155,073,572	1,662,331,850	1,492,741,722
電 話 加 入	2,879,644	2,879,644	0
有 価 証 券	2,090,781,034	722,223,673	1,368,557,361
保 険 資 産	0	103,727,139	△ 103,727,139
収 益 事 業 元 入 金	20,000,000	20,000,000	0
出 資 金	38,877,640	37,666,140	1,211,500
長 期 積 立 金	440,100	440,100	0
敷 金	1,600,000	1,600,000	0
女子中高校舎改築引当特定資産	600,000,000	400,000,000	200,000,000
第3号基本金引当資産	400,495,154	373,795,154	26,700,000
流 動 資 産	7,726,325,578	8,416,316,412	△ 689,990,834
現 金 ・ 預 金	6,710,001,027	7,279,555,295	△ 569,554,268
有 価 証 券	610,707,037	610,508,805	198,232
特 定 金 銭 信 託	294,109,180	294,109,180	0
未 収 入 金	110,152,918	230,007,590	△ 119,854,672
仮 払 金	780,359	1,800,397	△ 1,020,038
前 払 金	575,057	335,145	239,912
資 産 の 部 合 計	31,381,631,800	30,931,452,196	450,179,604
負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減(△)
固 定 負 債	1,927,165,519	1,947,093,444	△ 19,927,925
長 期 借 入 金	471,560,000	513,770,000	△ 42,210,000
退職給与引当金	1,455,605,519	1,433,323,444	22,282,075
流 動 負 債	1,505,428,360	1,667,525,707	△ 162,097,347
短 期 借 入 金	42,210,000	42,210,000	0
未 払 金	157,327,750	291,335,193	△ 134,007,443
前 受 金	1,151,380,300	1,169,950,800	△ 18,570,500
預 り 金	153,357,728	163,026,164	△ 9,668,436
仮 受 金	1,152,582	1,003,550	149,032
負 債 の 部 合 計	3,432,593,879	3,614,619,151	△ 182,025,272
基 本 金 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減(△)
第 1 号 基 本 金	27,256,741,412	26,974,048,988	282,692,424
第 2 号 基 本 金	600,000,000	400,000,000	200,000,000
第 3 号 基 本 金	400,495,154	373,795,154	26,700,000
第 4 号 基 本 金	410,000,000	410,000,000	0
基 本 金 の 部 合 計	28,667,236,566	28,157,844,142	509,392,424
消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減(△)
翌年度繰越消費支出超過額	718,198,645	841,011,097	△ 122,812,452
消費収支差額の部 合計	△ 718,198,645	△ 841,011,097	122,812,452
科 目	本年度末	前年度末	増減(△)
負債の部、基本金の部	31,381,631,800	30,931,452,196	450,179,604
消費収支差額の部 合計			

注記 1. 減価償却額の累計額の合計額 7,373,848,579 円
2. 徴収不能引当金の合計額 なし
3. 担保に供されている資産の種類及び価額は、次のとおりである。
土 地 1,046,223,594 円
建 物 307,418,164 円
計 1,353,641,758 円
4. 退職給与引当金の算出方法は、次のとおりである。
法人本部・大学・短期大学部は期末要支給額1,272,497,000円から私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上している。
高等学校以下は、期末要支給額998,131,000円から私学退職金団体よりの交付金相当額を控除した金額を計上している。
5. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる額 513,770,000円
6. 貸借取引として会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち平成10年4月以降締結したものは次のとおりである。
リース資産の種類リース料総額 未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品 332,960,236 円 175,582,867 円
その他の機器備品 5,248,920 円 859,754 円
コンピュータソフト(経費処理) 80,540,504 円 45,061,239 円
計 418,749,660 円 221,503,860 円

円から翌年度への繰越消費支出超過額は七億一、八〇〇円に減少いたしました。

主な財務比率は、前年度に対して人件費比率が五二・八％で三・〇ポイント改善し、学生生徒納付金比率は七四・一％で三・〇ポイント上昇、補助金比率は一七・一％で〇・五ポイント減少しました。

「貸借対照表」表-4

増により、現金・預金が減少、未収入金は退職金財団交付金が減少しました。負債総額は三四億三、二〇〇万円で、借入金への償還、未払金等で一億八、二〇〇万円減少しました。基本金は、第一号基本金の増加と第二号基本金、第三号基本金が組入計画により増加しました。資産総額から負債総額を差し引いた、正味財産は二七九億四、九〇〇万円で前年度より六億三、二〇〇万円増えました。

以上が、平成十五年度決算概要です。今後も消費収支の均衡を図り、教育研究の充実と学生の満足度を高めつつ、財政の健全化に努めてまいります。皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

表-3

平成15年度 主な施設設備の事業

区 分	事 業 内 容
大学院・大学・短期大学部	給食経営管理実習室改造工事 (HACCP対応施設に改造)
	栄養教育実習室設置(栄養士法改正による)
	東3号館2階研究室改造工事
	中央本館東側トイレ改造(年次計画)
	西4号館4304Rをパソコン室へ改造工事
	304R,404R空調機取替
	220R,320R視聴覚設備の設置(年次計画)
	グラウンド東側に防球ネットの設置工事
	グラウンドバックネット設置工事
	図書館システム機器更新
女子中学校・高等学校	栄養科学部 糖類分析システム機器
	流通科学部パソコン設置(追加導入)
	第2体育館 トレーニング機器増設
	中型バス買替
	生徒昇降口防水工事
三陽中学校・高等学校	135R,136R底手摺取付工事
	図書室システム機器更新
	視聴覚室プロジェクター買替
	情報室/パソコン追加購入
三陽中学校・高等学校	第1コンピュータ室 パソコン機器更新
	図書室システム機器更新
三陽中学校・高等学校	スクールバス購入

学校法人中村学園

平成十六年度予算

平成十六年度の予算は、去る三月十七日の評議員会及び十九日の理事会において承認されました。平成十六年度予算編成については、中期総合計画（平成十五年度）平成十九年度の基本方針を基に建学の精神に基づく教育と研究の充実を図り、学生・生徒等の満足度を十分考慮するとともに、学生等の確保と支出の効率化及び削減を図りました。

平成十六年度は学園創立五十周年を迎えます。基本コンセプトに「学園祖中村ハル先生の教育理念と情熱を再認識し、さらに発展させる。」を掲げ、記念事業を計画に折り込み予算編成を行いました。

「大学院・大学・短期大学部」

収入の部では、学生数の増加により学生納付金収入が増収となります。手数料収入において、大学入試センターの利用による入学検定料収入の増収を見込みました。補助金収入では、流通科学部への経常費補助金収入を計上しました。

支出の部では、大学院栄養科学研究科博士後期課程および流通科学研究科修士課程の開設に伴う研究費、実習設備費等を計上しました。また、新たに薬膳科学研究所を設置し、研究所開設に伴う施設・設備費を計上しました。

人件費支出では、寮運営を外部委託することで職員人件費が減少しました。

教育研究経費支出で、携帯電話への情報提供サービス、大学院生、学部学生への奨学金の充実、就職支援強化費、大学入試センター利用経費を計上しました。

管理経費支出では、寮運営外部委託料、学生募集の強化に伴う費用を計上し、その他については費用の抑制を図ります。施設設備関係支出（表13）では、薬膳科学研究所開設に伴う施設の改修工事、設備機器導入、大学院流通科学研究科開設に伴う設備の充実、図書館AVコーナー充実、平成十七年二月市営地下鉄三号线開通に伴う東門の新設等を計上しました。

「女子中学校・女子高等学校」

収入の部では、生徒数の減少により生徒納付金収入、補助金収入の減収を見込み、県福祉会退職交付金は増収を見込み計上しました。

支出の部では、教育研究経費支出で前年度の語学海外研修において海外姉妹校締結予定の高校を視察しました。十六年度では、締結姉妹校からの教員、生徒歓迎費、本校からの教員訪問旅費等を計上しました。特技奨学生、育英奨学生への奨学金充実、学園創立五十周年事業として文化祭への補助を増額計上しました。管理経費支出は、生徒募集強化費として市営地下鉄三号线開通に伴う広告費

用を計上し、寄宿舎の食事サービスを下させることなく給食委託費を見直す等費用の抑制を図りました。施設設備関係支出（表13）では、パソコン更新、ＬＥＤシステムの更新、駐輪場整備の充実を図ります。

「三陽中学校・三陽高等学校」

収入の部では、入学者数の減少により入学時施設費等で生徒納付金収入が減収、補助単価の減少による補助金の減収を見込み計上しました。

支出の部では、教育研究経費支出で教員の資質向上を図る研修費、教育改革実践校視察費、中学校のホームステイ引率

平成16年度資金収支予算書

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

(単位 / 千円)

収 入 の 部			
科 目	16年度予算額	前年度予算額	増減 ()
学 生 生 徒 等 納 付 金 収 入	4,942,570	5,028,810	86,240
手 数 料 金 収 入	168,330	160,510	7,820
寄 補 助 金 収 入	7,120	15,370	8,250
資 産 運 用 収 入	1,123,860	1,085,970	37,890
資 産 業 収 入	107,280	27,460	79,820
雑 収 入	0	103,720	103,720
前 受 金 収 入	207,000	215,620	8,620
前 受 金 収 入	175,560	118,990	56,570
前 受 金 収 入	1,063,050	1,084,530	21,480
前 受 金 収 入	93,560	230,200	136,640
前 受 金 収 入	1,191,720	1,262,430	70,710
前 年 度 繰 越 支 払 資 金	7,840,690	7,279,530	561,160
収 入 の 部 合 計	14,537,300	14,088,280	449,020

(単位 / 千円)

支 出 の 部			
科 目	16年度予算額	前年度予算額	増減 ()
人 件 費 支 出	3,728,290	3,611,050	117,240
教 育 研 究 経 費 支 出	1,023,950	997,720	26,230
管 理 経 費 支 出	535,920	856,920	321,000
借 入 金 等 利 息 支 出	12,400	13,600	1,200
借 入 金 等 利 息 支 出	42,210	42,210	0
施 設 備 関 係 支 出	487,760	141,860	345,900
施 設 備 関 係 支 出	150,510	180,970	30,460
施 設 備 関 係 支 出	6,714,130	227,920	6,486,210
施 設 備 関 係 支 出	143,500	291,680	148,180
施 設 備 関 係 支 出	17,900	17,900	0
施 設 備 関 係 支 出	210,320	134,240	76,080
次 年 度 繰 越 支 払 資 金	1,891,050	7,840,690	5,949,640
支 出 の 部 合 計	14,537,300	14,088,280	449,020

費、育英奨学金の充実を図り計上しました。管理経費支出においては、生徒募集強化費の計上、スクールバス増加による生徒の通学利便性を図ります。その他については、経費の抑制を図ります。

「資金収支予算」

表1

収入の部では前年度予算と比較して、学生生徒等納付金収入が八、六〇〇万円減収となります。補助金収入は、大学流通科学部へ経常費補助金交付等を見込み三、七〇〇万円増、資産運用収入は七、九〇〇万円増収を見込みました。その他の収入（前期末未収入金収入）で一億三、六〇〇万円の減収になります。当年度収入合計は、六六億九、六〇〇万円となり、これに前年度繰越支払資金七八億四、〇〇〇万円を加え、収入の部合計が一四五億三、七〇〇万円となり、前年度と比較して四億四、九〇〇万円の増加となります。

支出の部では、人件費支出で退職金が前年度と比較して六、〇〇〇万円増加し、教育研究経費支出はほぼ横ばいとなります。管理経費支出には、学園創立五十周年行事費を計上しました。施設設備関係では、あさひ幼稚園移転に伴う新園舎建築費、設備費等を含め、表13のとおり充実を図ります。資産運用支出において、特定引当資産に六一億九、三〇〇万円計上しました。次年度繰越支払資金は、特定引当資産を計上した関係で、一八億九、一〇〇万円となります。

ます。

「消費収支予算」

表2

消費収入の部では、帰属収入合計が六七億三、五〇〇万円。前年度と比較して七、六〇〇万円増収見込みとなります。第二号基本金組入計画に大学・短期大学の校舎改築計画を計上しました。これを含めた基本金組入額十億七、三〇〇万円を控除した五六億六、二〇〇万円が消費支出に充当可能な収入です。

消費支出の部では、人件費が七、〇〇〇万円増となり、人件費比率は五五・一％（五四・七％）で、四ポイント上昇します。教育研究経費では三、三〇〇万円の増で教育研究経費比率が二四・一％（二三・九％）となります。消費支出の部合計は、五九億八、五〇〇万円となり、前年度より二億六、九〇〇万円減少します。当年度支出超過額は三億二、二〇〇万円となり、これに前年度からの繰越消費支出超過額を加えると、翌年度繰越消費支出超過額は一三億二、八〇〇万円となります。

以上が、平成十六年度の予算概要ですが、ますます学生生徒等の確保が厳しくなる中での、財政基盤の安定を図るために予算執行に当たっては適正且つ厳正に努めます。

表-3

平成16年度 主な施設設備の事業

区分	事業内容
大学院・大学・短期大学部	中央本館西側トイレ改修(年次計画) 薬膳科学研究所設置に伴う改修工事 中教室視聴覚設備設置(年次計画) 東3号研究室空調機取替 地下鉄開通に伴う新規東門設置 新校舎設計 薬膳科学研究所 研究用機器備一式 流通科学研究所 大学院生自習室備品 分離用遠心機 図書館AVコーナー機器 視聴覚室AV機器 高等教育研究改革推進経費補助申請機器
女子中学校・高等学校	3棟地下食堂雨水浸入防水工事 第2体育場下生徒駐輪場整備工事 4棟パソコン備品購入 LL教室システム備品購入
三陽中学校・高等学校	校舎外壁タイル改修工事 校舎・体育館屋上防水改修工事(年次計画)
あさひ幼稚園	新園舎建築工事 新園舎設備購入
吉岐幼稚園	遊戯室に空調機設置 各保育室サッシ網戸取付

表-2

平成16年度消費収支予算書

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

(単位/千円)

消費収入の部			
科 目	16年度予算額	前年度予算額	増減()
学 生 生 徒 等 納 付 金 料 金 金 入 入 入	4,942,570	5,028,810	86,240
学 手 寄 補 産 運 業 収 入 入 入	168,330	160,510	7,820
学 手 寄 補 産 運 業 収 入 入 入	10,690	21,250	10,560
学 手 寄 補 産 運 業 収 入 入 入	1,123,860	1,085,970	37,890
学 手 寄 補 産 運 業 収 入 入 入	107,280	27,460	79,820
学 手 寄 補 産 運 業 収 入 入 入	207,000	215,620	8,620
学 手 寄 補 産 運 業 収 入 入 入	175,560	118,990	56,570
帰 属 収 入 合 計	6,735,290	6,658,610	76,680
基 本 金 組 入 額 合 計	1,073,000	568,070	504,930
消 費 収 入 の 部 合 計	5,662,290	6,090,540	428,250

(単位/千円)

消費支出の部			
科 目	16年度予算額	前年度予算額	増減()
人 退 職 給 与 引 当 金 繰 入 費	3,713,380	3,642,690	70,690
(教 育 研 究 経 費)	(96,170)	(80,780)	(15,390)
(教 育 研 究 経 費)	1,626,050	1,592,210	33,840
(減 価 償 却 額)	(602,100)	(594,490)	(7,610)
(管 理 経 費)	615,460	936,430	320,970
(減 価 償 却 額)	(79,540)	(79,510)	(30)
(借 入 金 等 利 息 額)	12,400	13,600	1,200
(借 入 金 等 利 息 額)	0	52,220	52,220
(予 備 費)	17,900	17,900	0
消 費 支 出 の 部 合 計	5,985,190	6,255,050	269,860
当 年 度 消 費 支 出 超 過 額	322,900	164,510	
前 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	1,005,530	841,020	
翌 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	1,328,430	1,005,530	

最近の倫理研究

短期大学部 家政経済科 教授 小阪康治

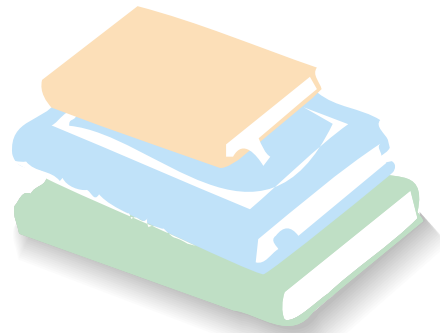
倫理の研究というと、少し前までは、カントやソクラテスの研究でした。ところが最近の倫理研究は内容が具体的になってきました。それは科学技術の発達によってこれまでの学説では解決できない問題や、グローバル化によって世界各国の文化や価値観との交流が盛んになり、これまでわが国だけにしか通用しない価値観を修正せざるを得なくなったからです。

そこで私は最近では、生命倫理学とか、経営倫理学の具体的な問題を研究しています。例えば、東京にいたときはちょうど脳死法案が大問題になっていたときで、学会の会長の御供で参議院の勉強会にも出ましたので、この問題には今でも関心をもっています。またインフォームド・コンセント(説明と同意)については、解釈や判決が患者重視の方向へ向かって行くだろうという予測の下に、現在起こっているケースの分析をしています。

生命倫理や経営倫理とは言っても、一つの社会での人間の活動に関するものですから、学問的には独立の分野でも、ひとりひとりの人間は、いくつもの分野に関わりながら生活しています。たとえば病院経営における倫理問題などは、医療倫理と経営倫理が重なった領域と言えるでしょう。またほとんどの人間が経済活動にたずさわっているので、経営倫理学の研究は他の領域にも影響が大きいと予測しています。さらに企業の不祥事は枚挙にいとまがありませんから、カントやソクラテスを基礎としながらも、高邁なだけではなく、実現可能な倫理観の確立と

社会的な承認が、差し迫った課題です。それを個々の具体的なケースに即して考えているのが研究の現状です。

現代の倫理的な提案は、CSR(企業の社会的責任)の実践のように、倫理的な活動が企業の発展につながるという考えに代表されます。これまでは倫理では利潤につながらない、と頭から否定されていましたが、今では倫理的な規範を守っている企業に投資しようとするファンドも現れてきました。このように、医療、経営を問わず、倫理観は社会にとっては先行する指標であり、これを先取りすることは、どの分野の専門家にとっても、必要になっていると考えています。



■プロフィール
早稲田大学大学院文学研究科博士課程
哲学専攻終了 文学博士
専門 倫理学、哲学、宗教学。
著書 『哲学と倫理の間』(共著)。
『インフォームド・コンセント』(共著)。
『生命倫理事典』(共著 編集協力)。

どの食用油をお好みですか

短期大学部 食物栄養科 教授 古賀民穂

大豆油、キャノーラ油(菜種油)、サフラワー油、胡麻油、米油、コーン油、エクストラバージンオリーブオイル、ブドウ油、調合油など数多い食用油が商品棚を飾っています。わが国では、ほとんどの原料を輸入しているため、かえってバランス良く、数多くの食用油を楽しむことが出来ます。現在、注目を浴びている食用油が、健康オイルと称される、厚生労働省の特定保健用食品として許可を得た品々です。一つは体に脂肪がつきにくいと明示してある、ジグリセロールを主体とするものと、中鎖脂肪酸を主体とする製品です。一般の食用油の主要成分はトリグリセロール(中性脂肪)で、グリセリンに3つの脂肪酸がエステル結合しています。このトリグリセロールは摂取されると十二指腸で、2つの脂肪酸とモノグリセロールに分解され、小腸壁から吸収され、再びトリグリセロールに合成されて、カイロミクロン中に取り込まれ、リンパへ放出された後、血中中性脂肪として体の各組織に行き渡ります。その後、体の構成成分やエネルギーとして利用されなかった中性脂肪は体脂肪として蓄積されます。ジグリセロールは脂肪酸が2つエステル結合したもので、トリグリセロールと同様に小腸から吸収されますが、分解されたモノグリセロールの分子構造が異なるため、吸収後、トリグリセロールに再合成されにくく、そのため、食後の血中中性脂肪が上昇しにくいこと、トリグリセロールより脂肪が燃焼しやすいことから、体に脂肪がつきにくいとされています。

脂肪酸は炭素数が6以下の短鎖脂肪酸、8~12の中鎖脂肪酸、14以上の長鎖脂肪酸に分類されます。一般の食用油の構成脂肪酸の多くが長鎖脂肪酸で、そのトリグリセロールは上記の様に吸収されます。中鎖脂肪酸のトリグリセロールは中鎖脂肪酸が水に親和性が高く、加水分解されやすいため、小腸に運ばれた時点ですでに、グリセリンと脂肪酸に分解されており、アミノ酸やブドウ糖と同様に門脈経路で直接、肝臓に到着し、速やかに代謝され、エネルギー源として使われ

ます。よって、食後の血中中性脂肪の上昇がなく、体脂肪蓄積抑制効果があるとしています。両者とも人体実験がなされ、長期摂取による体脂肪の減少が確認されています。

もう一つは血中コレステロール値の高い人にターゲットをあてた、コレステロールを下げると明記した、大豆胚芽や各種植物油を原料として、植物ステロール含量を高めた食用油です。動物ステロール(コレステロール)と類似した分子構造の植物ステロールが同時に摂取されると、その分コレステロールの小腸での吸収が抑制され、コレステロールは便とともに排出し、血中コレステロールが低下すると考えられています。植物ステロールが血中コレステロールを低下させることは多くの報告があります。

このほか健康オイルとしては、栄養機能食品と表示されている食用油群です。オレイン酸の効果をもとに、オレイン酸リッチのキャノーラ油、サフラワー油、ヒマワリ油などに抗酸化成分のビタミンEを豊富に強化した製品類、N-3系脂肪酸の α -リノレン酸がスプーン1杯にイワシ1匹より多い油、米油のオリザノールや植物ステロールなどの健康への良さと米油のおいしさを強調した製品、オレイン酸、リノール酸、リノレン酸の脂肪酸バランスを強調した製品と数多く出ています。あなたはどの食用油をお好みでしょうか。油は食品に魅力的な風味や食感を与え、美味しさが向上しますが、9kcal/gの非常に効率的なエネルギー源です。国民栄養調査の結果では、日本人は食用油などの目に見える油と食材中に存する見えない油を約1:4の比率で摂取しています。見えない油の量と質をしっかりと考慮して、美味しさと健康、機能性をベースに食用油を上手に利用したいものです。



■プロフィール

九州大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。ウィスコンシン州立大学医学部研究員を経て現職。専門分野は食品加工、食品栄養。研究テーマは油脂。現在は共役リノール酸(CLA)に夢中。日本食品科学工学会、日本栄養・食糧学会、日本農芸化学会各西日本支部会評議員。

公開講座のお知らせ

今年で31回目を数える、中村学園大学・中村学園大学短期大学部主催の公開講座を下記のとおり開催いたします。今回は、3コース・6つの講座を準備いたしました。内容は、下記のプログラムのとおりとなっています。それぞれ、ユニークな教育と研究にあたっております本学の特徴を十分に発揮した講座となっています。ふるってご参加下さい。

申込方法

- お申込は、「官製はがき」または「Eメール」にて、郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号、受講希望コースを明記のうえ、
8月17日(火)～9月3日(金)の期間にお願いいたします。
電話、FAXでの申込受付はいたしておりません。
- 定員になり次第、締め切らせていただきます。
定員に余裕があれば、当日でも受付いたします。
- 受講された方には、開催日ごとに受講証書を発行いたします。
- 受講料ならびにテキスト代は無料です。
- 託児所はありません。
- 開催日ごとに会場が異なりますので、ご注意ください。
- Cコース(10/16)はお子様と一緒に参加できます。(託児所はありませんので、お子様と一緒に講演・保育実技に参加いただくことになります。)ご希望の方は、お子様の性別、年齢も併せて明記のうえ、お申込ください。
なお当日は、授乳のためのスペース並びにお子様が遊べるプレイルームを準備いたしております。

申込・問い合わせ先

〒814-0198 福岡市城南区別府5丁目7番1号 中村学園大学・中村学園大学短期大学部 庶務課「公開講座」係
TEL:(092)851-2559 Eメール:koukai@nakamura-u.ac.jp
ホームページ:http://www.nakamura-u.ac.jp/(トップページの「公開講座のお知らせ」をクリックして下さい)

プログラム

A コース

9月18日(土)
生活習慣病の予防
—循環器病—

定員/120名

13:00～13:10 場所/西1号館10階・大講義室

開講式

大学側挨拶:学長 藤本 淳

13:10～14:30 場所/西1号館10階・大講義室

「虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)」

九州大学大学院医学研究院
附属心臓血管研究施設分子細胞情報学部門
施設長:教授 金出 英夫
(循環器内科学・循環薬理学・細胞生物学)

休憩・移動(30分)

15:00～16:30 場所/中央南館2階・213示範室

「虚血性心疾患の予防を考えた食事」

助教授 松隈 紀生(調理学)

B コース

10月2日(土)
地球環境とこれからの
人間生活を考える

定員/100名

13:00～14:20 場所/西4号館2階・大講義室

「地球にやさしい環境保全講座
～未来の家は太陽エネルギー住宅!
リサイクルは宝の山!～」

助教授 宮地 晃輔(環境経営論・環境会計論・生活環境論)

休憩(10分)

14:30～15:50 場所/西4号館2階・大講義室

「バーコードと最先端流通のお話」

助教授 吉岡 洋一(流通システム・戦略論)

C コース

10月16日(土)
子育てを考える
—男性、父親として子育てを愉しむ—

定員/100名

13:00～14:00 場所/音楽館・体育館2階・多目的ホール

(1)基調講演

「どうなる父親? どうする父親」
—次世代育成支援対策推進法に見る
子育て近未来像をもとに—

助教授 那須 信樹(幼児教育学・保育学)

休憩(15分)

14:15～15:15 場所/音楽館・体育館2階・多目的ホール

(2)話題提供と保育実技実演ライブ
「こどものみかた一目と目で通じ合う」

フォークユニット・きょろちゃんひょろちゃん
砂川 太(保育士)堀 健一(内視鏡技師)

15:15～15:25 場所/音楽館・体育館2階・多目的ホール

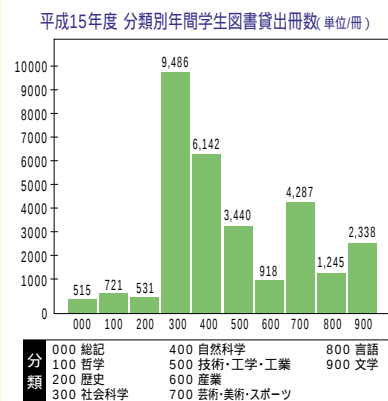
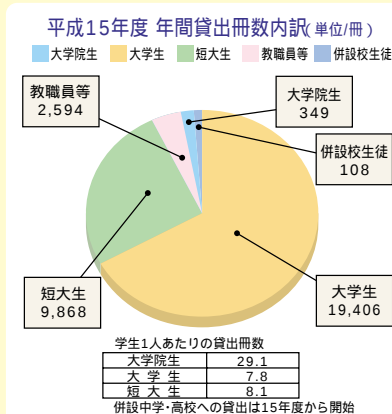
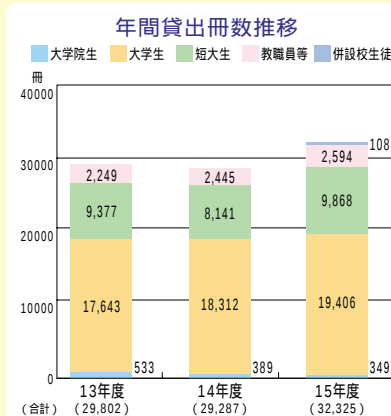
閉講式

大学側挨拶:公開講座委員長 本間 学

平成15年度 図書館利用状況について

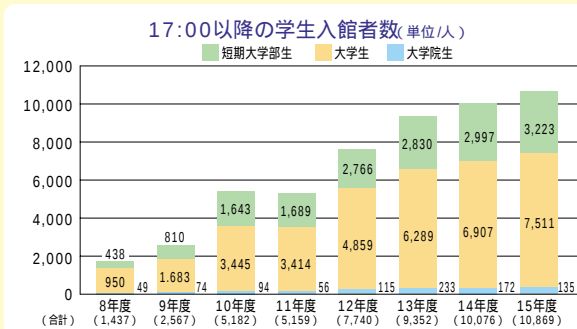
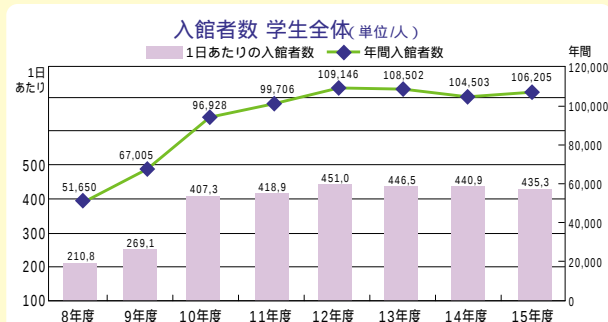
① 貸出冊数

平成15年度の貸出冊数の内訳は円グラフが示すとおりです。学生1人あたりの貸出冊数は下表のとおり、大学院生が圧倒的に多くなっています。貸出されている圖書の分類別内訳を見ると、教育・経済を含む300番台、栄養・医学を含む400番台の貸出数が多いのが特徴です。



② 入館者数

平成8～15年度の入館者数全体の推移は折れ線グラフのとおり、そのうち17:00以降の夜間開館については、右の棒グラフのとおりです。



〔注〕開館時間

平成8年度4月～平成12年度6月まで 9:00～18:00、平成12年度7月から 9:00～20:00(平成7年度までは9:00～17:00)

AVコーナー増設

平成16年4月より、AVブース8ブースが増設され、既設7ブースと併せ、計15ブースになり、視聴覚資料(DVD・ビデオ等)の利用がますます便利になりました。



AVコーナー増設箇所(Bコーナー)

広くて静かなスペースで
集中してみませんか?

高校生のみなさんへ
図書館開放のお知らせ

● 開放期間 ●
8月2日(月)～8月30日(月)
休館日 日曜日、第2・4土曜日
8月11日(水)～16日(月)

● 開館時間 ●
月～金 9:30～17:00
土 9:30～13:00

駐輪場、喫茶室(食堂)あり
TEL092-851-2573
www.lib.nakamura-u.ac.jp

新 着 図 書



世界の食文化―「トルコ」
鈴木 重著/農文協

食は文化を映す鏡。台所と食卓から、世界を読み解くシリーズ『世界の食文化』(全20巻刊行予定)。写真は第9巻の「トルコ」。中華料理、フランス料理と並び、世界三大料理の一つとも言われるトルコ料理。その豊かな食の世界を歴史に遡り紹介している。この他に、「タイ」「イタリア」「ドイツ」「中国」「アメリカ」が既刊されている。



会社図鑑!2005
石原社一郎ほか著ダイヤモンド社

キレイごとをいくら並べても、会社や仕事の本当の姿は見えてこない。と、現役社員や元社員たちの生の声をすべての情報源とした会社図鑑。イラストと遠慮のない文章表現で楽しく、かつ実践的に読める。
天の巻、地の巻(写真)2冊合わせて24業界、105社を取り上げている。

GPA優秀者表彰

GPA(グレイド・ポイント・アベレージ)優秀者が次のとおり決定し、5月20日、大学39名、短期大学部12名に、表彰状と記念品が授与された。

大学 栄養科学部 栄養科学科

2年 藤原 ひとみ、黒田 涼子、濱本 祐子、今井 麻紗子
3年 菅 香織、蒲池 美幸、中野 宏美、黒田 千愛

大学 家政学部 食物栄養学科

4年 米丸 江梨花、前田 真希、宮田 友紀子、松本 匡代

大学 人間発達学部 人間発達学科

2年 大木 さやか、牛島 多恵、長谷川 絵奈、財津 麻希、山下 久美

3年 石本 明子、中尾 起代子、中島 里紗、窪 晃子、松尾 実和子

大学 家政学部 児童学科

4年 中村 麻衣、袋 真由美、西澤 真美、牛島 千尋、中山 五月

大学 流通科学部 流通科学科

2年 CHEN LINLIN、橋爪 佐苗、JIN ZAIYUN、ZHU LI

3年 船越 加奈子、阿南 有紀、植木 美佳、佐藤 順子

4年 財津 亜希子、川久保 しほ、濱原 英美、門司 智重子

短期大学部 食物栄養科

2年 永嶋 紀子、河島 理紗、川久保 正子、仲尾 佑季子

短期大学部 家政経済科

2年 皆 晴美、下田 紗耶香、宗岡 敦子、小川 真代

短期大学部 幼児教育科

2年 沖 香菜子、樋渡 由佳、山崎 結香、緒方 神奈

※GPAとは?…学生の学業成績にGP(グレイド・ポイント)制を導入している。学生の成績は、優・良・可・不可として評価されるが、この評価を優(特優4点・優3点)・良2点・可1点・不可及失格0点に点数化してGPとし、前年度の履修登録科目のGPにそれぞれの科目の単位数を乗じた値の合計を、全履修登録科目の合計単位数で除してGPA(グレイド・ポイント・アベレージ)を算出する。この数値で、1単位当たりどれだけ高い学習効果をあげたかが評価できる。

中村ハル育英奨学基金による表彰

東芝府中ラグビー部主将として第41回日本選手権大会(平成16年3月21日国立競技場)で見事優勝の栄冠に輝いた中村学園三陽高等学校第7回卒業生富岡鉄平さんが、5月14日母校で「三陽とラグビーと私」と題する講演を行いました。在学中、中村三陽がいかに強い精神力を培ってくれたかという熱いメッセージに後輩達も熱心に耳を傾けていました。

講演会終了後、相浦三陽高等学校長から感謝とともに中村ハル育英奨学基金による表彰状と記念品が手渡されました。この表彰は優れた活動・活躍が顕著で社会的に認められた卒業生に対し行われるもので、平成8年9月の梶原紀子さん(中村学園短期大学食物栄養科卒業:パラリンピックアトラント大会水泳女子50メートル金メダリスト)について二回目となります。



管理栄養士国家試験合格状況

第18回管理栄養士国家試験(平成16年5月23日に実施)の合格者が、平成16年6月14日に厚生労働省から発表された。本学においては、管理栄養士専攻(本年3月卒業生、6科目免除)104名のうち103名が受験し、88名が合格、合格率85.4%であり、昨年に比べて、合格率が12%も伸びる結果となった。全国的に見てみると、全科目受験者を含めた総受験者数は、27,817名(昨年比:3,974名増)、合格者は4,350名(昨年比:382名減)で、合格率15.6%(昨年比:4.2%減)であった。このような厳しい状況下で、本学の合格率が大幅に上昇したことは、特筆すべきことであり、学生の危機意識を持った受験への対応と努力に敬意を表したい。また、国試プロジェクト委員会を発足させて、模擬試験を倍に増やしたこと、業者の2回の全国模擬試験をほぼ全員が受験したこと、保護者との面談会の実施、セミナーハウス「ほくさん」での特別合宿など、昨年度に比べると、学部あげての取り組みが功を奏したといえよう。関係者全員の努力の結果であり、この場をお借りして、関係各位に深甚の敬意を表したい。

(大学 栄養科学部 教授 原 孝之)

アジア共生学会開設記念講演会開催

5月22日、本学においてアジア共生学会開設記念講演会が開催された。講師に元駐米大使・中央大学法学部教授の柳井俊二氏を招き、「アジアと共に生きる～日本外交からみたアジアとの共生～」をテーマに講演が行われた。本学教職員や学生約250名が参加し、会場からも活発な質疑応答が行われた。



柳井俊二氏(右側)

伊藤和枝元教授が名誉教授に

平成15年3月末に退職された、伊藤和枝元栄養科学部教授に対して、中村学園大学名誉教授の称号が授与されることとなり、6月17日に名誉教授の称号記授与式が行われた。

これは、伊藤先生の本学教授としての、長年にわたる教育・研究上の功績に対して授与されるものである。



「クリエイターズ in カレッジカフェ with 藤井フミヤ」開催

5月22日、学園創立50周年記念事業の一環として、本学において「クリエイターズ in カレッジカフェ with 藤井フミヤ」と題したNHK-FMの公開番組が生放送されました。地元で活躍するクリエイター達のモノづくりに対する感覚や考えなどをリスナーに届け、自分の将来を試行錯誤している若い人達に今後の仕事やライフスタイルへのヒントを与えるトーク番組で、本学からは短期大学部食物栄養科の松隈紀生助教授が出演し、また特別ゲストとして藤井フミヤさんが出演されました。当日は本学の教職員、学生など約300人が参加、出演者の話に真剣に耳を傾け、2時間の放送もあっという間に終わりました。



松隈紀生助教授(右端)



藤井フミヤさん(右側)

平成16年度科学研究費補助金の交付決定

文部科学省から交付される平成16年度の科学研究費補助対象研究が、次のとおり決定した。(平成15年からの継続分は除く)

研究種目	研究代表者	研究課題名	平成16年度交付額
基盤研究(C)(2)	原 孝之 教授(大学 栄養科学部)	動脈硬化を予防する食事因子・女性ホルモン合成酵素・アポE欠損マウスによる検討	110万円
若手研究(B)	伊東 るみ 助手(大学 栄養科学部)	幼児の発育発達を考慮した食事の実践と栄養教育メディアの開発に関する研究	60万円
	古田 宗宜 助手(短期大学部 食物栄養科)	生食野菜における野菜種別の非加熱殺菌法の確立に関する研究	70万円

研究助成・受託研究等採択状況

九州・シルクロード協会 茶の西南シルクロード探訪

現在シルクロードといえば、中国のタクラマカン砂漠の南北を通るルートがよく知られているが、昔インド、ビルマから雲南、四川を通過して西安に抜けた、いわゆる西南シルクロードがあったことはあまり知られていない。一方、茶は雲南地方が原産であり、このルートを通して我が国にもたらされたことが考えられる。今回は茶処雲南を訪ね、四川へのルートを追う予定である。



〈研究者〉波平 元辰 教授
(大学 栄養科学部)
交付金額/100,000円

The Evidence for Policy and Practice Information and Co-ordinating Centre: A Systematic Review of Effective Teaching Approaches for Unidirectional Listening Comprehension for Learners of a Modern Language

英国ロンドン大学の提案に基づき、世界中の人文・社会科学分野の貴重な研究を電子データとして編纂し、広く研究・教育の各分野での有効活用を目指した壮大なプロジェクトの一部である。信頼性と妥当性の観点から設定された共通の100項目に基づき、各研究の目的、研究手法、考察、結果の評価を行うものである。我々のグループはオックスフォード大学のDr.Maccaroをリーダーとし、Modern Language Groupを組織している。現在はLearning Strategiesに関連する研究の評価を行っている。評価の客観性を保つため、複数の専門分野の研究者が別々に評価を行う。今回の担当は博士論文を含め5つの論文である。最終的な結果の整合性を目指すため頻りに英国・米国の研究者と連絡を取り合う日々である。



〈研究者〉中谷 安男 助教授
(短期大学部 家政経済科)

中村学園大学付属あさひ幼稚園 の移転について

平成17年4月から、大学付属あさひ幼稚園が移転することになり、6月10日に起工式が行なわれました。移転に伴い新築される園舎の概要は、次のとおりです。



(園舎完成予想図)

- 建設地 福岡市城南区城西団地7番2・7番4
- 敷地面積 2,298,13m²(695,2坪)
- 延床面積 約1,635,60m²
- 主要室 保育室×7室、図書コーナー、地域交流センター、預り保育室、職員室、ランチルーム、厨房、遊戯室、研修室、母の会室など

表彰のお知らせ

日本消費経済学会 (日本学術会議第3部登録学会)学会賞(優秀賞)

本学流通科学部教授 安部文彦氏が2003年度日本消費経済学会学会賞(優秀賞)を受賞した。審査対象となった著書は『生活者志向のマーケティング(改訂版)』白桃書房、である。同書は、消費者問題およびコンシューマリズムを取り込むことにより、生活者(本稿では「地球環境問題を基本視点としながら、物やサービスなどを主体的に消費・利用し、人間としてより良く生きていこうとする人」をいう。)の視点でマーケティングを論じたもので、消費経済学とマーケティングを結びつけ、複眼的に捉え論じた新しい問題提起の書として高い評価を得た。

なお、同書は同氏の博士学位論文である。



安部 文彦 教授
(大学 流通科学部)

教員の出版物

※著者は、本学教員のみ記載、()内は出版社、発行年月



「感染と生体防御」

野村 秀一 共著
大学 栄養科学部 助教授
(建帛社 平成16年4月)



「ヴェネチア国際 芸術大全21」

井上 寛七 共著
大学 人間発達学部 教授
(芸術書院 平成16年4月)



「International Development of Kenaf and Allied Fibers」

宮田 奈美子 共著
大学 人間発達学部 教授
古賀 民穂 共著
短期大学部 食物栄養科 教授
太田 英明 共著
大学 栄養科学部 教授
石井 利直 共著
大学 栄養科学部 助手
(CCG International 平成16年4月)



「簿記テキスト」

藤川 祐輔 共著
大学 流通科学部 講師
(創成社 平成16年4月)



「新版 旅行業入門」

清水 誠 共著
短期大学部 家政経済科 教授
(同友館 平成16年4月)



「コンピューターリテラシー演習」

酒見 康廣 共著
短期大学部 家政経済科 教授
梶田 鈴子 共著
短期大学部 家政経済科 助教授
(学術図書出版社 平成16年4月)
新ヶ江 登美夫 共著
大学 人間発達学部 教授
本間 学 共著
大学 栄養科学部 助教授



学校法人中村学園は、学園祖中村ハル先生が設立され、昭和28年(1953)12月24日に福岡県知事の認可を受け、翌、昭和29年(1954)4月福岡高等栄養学校を設置し、中村学園がスタートしました。昭和29年(1954)4月の福岡高等栄養学校開学から、平成16年(2004)4月で満50年を迎えました。